

# 2012国民平和進行島根県実行委員会ニュース

2012年8月1日(水) 最終号

発行：島根県労働組合総連合 (Tel: 0852-31-3396)

行進に参加されたみなさん、本当にお疲れ様でした!

## 11日間で延べ500人以上が参加! 自治体の「核兵器禁止」賛同署名が広がる!



【7月30日午前 飯南町頓原】30℃を超える中、元気よく行進

### 7月30日の行進と署名行動

- コース 飯南町行進、役場訪問、広島県へ引き継ぎ
- 参加者 AM 15人 (通し行進1、県原水協2、しまね労連1、大田地区労連3、松江保健生協労組2、出雲市民病院労組1、年金者組合3、新婦人1、出雲市原水協1)  
PM 19人 (通し行進1、県原水協2、しまね労連2、大田地区労連3、県教組1、松江保健生協労組2、出雲市民病院労組1、新婦人2、出雲市原水協1、飯南町原水協1)
- 署名：62筆 ○カンパ：10, 200円  
※山崎町長からペナント、町から募金をいただきました。

- ☆延べ参加者637人(東部523、西部110、隠岐2)
- ☆「核兵器全面禁止のアピール」署名749筆
- ☆募金 沿道112,306円、自治体40,000円
- ☆ペナント17自治体、アピール賛同署名6自治体

☆ニュースは裏面に続きます☆

7月20日から始まった国民平和進行の島根県内コースは、最終日の30日、東西2つのコースが合流し、飯南町を行進。広島県へ無事引き継ぐことができました。

今年は、行進と平行して隠岐を含む県内すべての自治体を訪問。「核兵器全面禁止のアピール」署名への協力や、8月の原水爆禁止世界大会に向けたペナントへの署名と募金などを要請したところ、多くの自治体からペナントや募金をいただいたのに加え、6つの自治体から賛同署名が初めて寄せられました。

8月2日から始まる原水爆禁止2012年世界大会は、広島がメイン会場です。総会をはじめ国際会議・フォーラム・動く分科会・青年や女性の交流集会など、多彩な催しが開かれます。各組織から多数参加し、「核兵器全面禁止」「原発ゼロ、自然エネルギーへの転換」の流れを、より大きなものにしましょう!



【7月30日 飯南町役場】

「定年退職後したおかげでようやく参加ができませんでした。沿道の方々は署名にも募金にもとても暖かく、繰り返しの威力を感じました」(S・M)

「核兵器の廃絶と平和を願い参加しています。今後とも地域で取り組んでいきたいです」(N・Y)

「今年は、大田から7人の参加にとどまりました。でも、この火を消してはなりません」(T・F)

「ヒロシマ・ナガサキの被曝の苦しみを思い歩きました。平和でこそと思います。ビキニ・フクシマの被曝は人為的と言われました。人の力で防げるということです」(M・I)

「来島地区の行進出発直後、一人の女性がカンパを申し出られました。自分から進んでカンパされるのは、あまり経験したことがなく、驚くとともに、原発やオスプレイの問題など現在の情勢の反映かなと思いました」(T・A)

「飯南町は涼しいかと思いきや、猛暑はどこも変わらず…でも皆さんの思いも熱く、また参加できて良かったなと思いました。核兵器や原発など、平和についてみんなが関心を持つようになって欲しい。“平和あつての医療”日々働けることにあらためて感謝したいです」(M・M)



## 隠岐4町村を訪問、すべての首長からアピール署名！

ニュース3号でもお伝えしましたが、今年は隠岐4町村を初めて訪問し、すべての首長から「核兵器全面禁止のアピール」賛同署名をいただきました。県原水協の西尾幸子代表理事からレポートが届きました。

国民平和大行進の主コースが通過することのない隠岐島の各町村を、一度訪問してみたい思っていました、念願かなって7月23～24日、西村さんと出かけました。

1日目は知夫村・海士町・西ノ島町を渡り歩き、島後へ移って西郷で宿泊。

2日目は隠岐の島町役場を訪ね、その後町内を戸別訪問して署名を集めました。



【7月23日 海士町役場】

徳永事務局長が、前もってきちんと連絡をとって下さっていたので、どこの役場も準備して待っていて下さり、町長さんの賛同署名、ペナントのサインをいただきました。また、役場職員の署名が集めてあったところ、カンパを用意して下さったところなどもあり、うれしかったです。



【7月23日 知夫村役場】

隠岐の島々のみなさんの暖かさ、平和や自然への深い思いにふれて、汗をかきながらも、楽しい思いをさせていただいた2日間でした。

【7月24日 隠岐の島町役場】



## 県西部の各都市でも、元気よく行進！

県西部の各都市を行進する西部コースも取り組まれ、19日の益田市内行進には40人、20日の江津市内行進には30人が参加しました。

25日夕方には、浜田市内で行進しました。浜田では昨年に続き、浜田地域労連と石見地区労協が、核兵器廃絶の要求で一致、実行委員会を結成して平和行進をいっしょにすることになりました。40人が参加し、行進を大きく成功させました。

また、自治体訪問にも取り組み、浜田市・江津市・大田市・川本町・美郷町の首長と議会の議長から核兵器廃絶に賛同するペナントが贈られました。さらに、大田市議会議長からは「核兵器全面禁止のアピール」賛同署名をいただきました。



## 富山～広島コース通し行進者、五十嵐成臣さんからのメッセージ

島根行進11日間、大変お世話になりました。  
この美しい島根を、原発の被害、まして核兵器の被害…このようなことにならないため、これからも、反核・反原発の運動を続けよう！！



## 原水爆禁止2012年世界大会

国際会議（広島）	8月2日（木）～4日（土）
世界大会—広島	8月4日（土）～6日（月）
世界大会—長崎	8月8日（水）～9日（木）